

## 第 22 回平成 29 年度群馬県クラブユース(U-15)サッカー選手権大会要項

- 1.趣旨 (公社)群馬県サッカー協会及び群馬県クラブユースサッカー連盟は、将来を担うジュニアユース年代のサッカー技術向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし本大会を開催する。
- 2.名称 第 22 回平成 29 年度群馬県クラブユース(U-15)サッカー選手権大会
- 3.主催 (公社)群馬県サッカー協会
- 4.主管 群馬県クラブユースサッカー連盟
- 5.期日 2017 年 5 月 13 日(土)~6 月 4 日(日)
- 6.会場 県立敷島公園サッカー・ラグビー場、前橋総合運動公園、大胡総合運動公園 他
- 7.出場資格 (財)日本サッカー協会の第三種加盟登録し次の条件をクリアしている者とする。
  - ①参加選手は、他の中学校サッカー部及びクラブチームに二重登録されていないこと。
  - ②参加選手は、JFA 発行の写真付選手証を会場に持参すること。未着の場合は、加盟登録団体表(写し)でも許可する。
- 8.競技規則
  - ①2017 / 2018(財)日本サッカー協会制定の「サッカーの競技規則」による。更に年度中に FIFA の考え方に基づき JFA より出された「通達」及び「覚書」・「規則の解釈や適用方法の文章」も同じ効力を持つ。※テクニカルエリアを採用する。
  - ②選手登録は、試合開始 30 分前までに行い、所定の用紙にて登録 30 名のエントリー表と選手証を本部に提出する。決勝 T の交代枠については控え 19 名の中から 5 名までの交代が行える。
  - ③外国人選手の登録は 5 名までとしそのうち 3 名の出場を認める。
  - ④本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できない。違法行為の内容によってはその後の措置を大会規律委員会(競技委員会)で決定する。
  - ⑤本大会期間中に警告 2 回を受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- 9.競技方法
  - ①参加 22 チームのトーナメント方式で行う。2016NIWANO CUP ベスト 8 はシードとし組合せにおいて振り分ける。残りの 16 チームはフリー抽選で組合せを決定する。
  - ②試合時間は、80 分とし決しない場合は 20 分(10-10)の延長を行う。なお決しない場合は PK により次戦進出チームを決定する。
- 10.登録・変更 選手登録は、所定のエントリー表に記載し 4 月 30 日(日)までに事務局にメールする。  
試合当日、会場本部、審判、対戦チームにエントリー表を提出する。大会期間中の選手変更は認めない。怪我等の不測の事態の選手変更についてはこの限りではない。
- 11.参加費 決勝 T 参加費・・・20,000 円・・・4 月 10 日に徴収  
準決勝進出 4 チームはさらに 5,000 円を当日徴収
- 12.ユニホーム ユニホームは(財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とし、エントリー用紙提出後の変更は認めない。ユニホームは正の他に副として正と異なる色のユニホームを準備する。(シャツ・パンツ・ストッキング)。審判が通常着用する審判服(黒)と同一、または類似のシャツを着用することは出来ない。GK についても同様である。
- 13.その他
  - ①審判は各チーム 2 名を帯同し割り当てられた試合の管理をする。(決勝 T1 回戦・2 回戦)
  - ②背番号はエントリー表に登録された選手固有の番号をつける。(1 番~99 番)
  - ③試合に着用するユニホームは試合開始 60 分前に本部にて決定する。

- ④ベンチ入りの人数は交代選手 19 名とエントリー表に記載された役員 5 名を上限とする。ベンチ入りの選手はビブスを着用する。
- ⑤試合球は持ち寄りとする。
- ⑥上位 2 チームに関東クラブユースサッカー選手権大会出場権を与える。
- ⑦雷等が発生した場合は中断させ建物内に避難させ様子をみる。遠ざかったのを確認出来た場合は残り時間で再開する。再開不可能となった場合、その試合が後半 30 分を経過してた場合はその時点で結果を持って試合は成立したものとみなす。(同点の場合は抽選とする)それ以前に中断し再開不可能な場合は改めて再試合(残り時間)を行うものとするが諸事情で再試合が不可能な場合は抽選で決定する。その際のメンバー・ベンチ入りスタッフは中断時と同様とする。
- ⑧大会期間中の移籍選手は、同大会には出場は認めない。

#### 14・暑熱対策

気温 35℃以上、WBGT31℃以上の場合には試合を中止または延期とする。中止・延期の判断は、試合前に行うものとし、前後半のプレー中に試合を中止・延期はしない。試合前は大会主催者、もしくは主管者もしくはその代行者と協議の上で判断する。やむを得ず行う場合は「JFA 熱中症対策〈A+B〉」を講じたうえで【Cooling Break】を行う。

- ①ベンチを含む十分なスペースにテント等を設置し、日射を避ける。
- ②ベンチ内でスポーツドリンクが飲める環境を整える。
- ③各会場に「WBGT 計測器」を整える。
- ④飲水タイムを通常より長くとる。2分~4分の「Cooling Break」を設定する。選手・審判員は以下の行動をとる。
  - ・日陰にあるベンチに入り休息する。
  - ・氷、アイスバッグ等でカラダを冷やし、必要に応じて着替えをする。
  - ・スポーツドリンクを補給する。
- ⑤「Cooling Break」に費やした時間は、その他の理由によって費やされた時間として前後半それぞれの時間に追加される。

#### 15・表彰

優勝・準優勝・3位を表彰する。

優勝チームには、楯・賞状を授与す。準優勝以下第3位までに賞状を授与する。

#### 16.事務局

〒379-2166 前橋市野中町 447-1

群馬県クラブユースサッカー連盟 高橋龍介

TEL027-261-5333 FAX027-261-0566

メール ryusuke@tonan-sc.com